

新型コロナウイルス感染症に係る沖縄県主催イベント等実施ガイドライン

1 目的

このガイドラインは、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたイベント等の実施に関して、イベント主催者等において、参加者に対して感染症予防を持続的に行うための「新しい生活様式」の徹底により一人一人が対策を行うことを促し、人の集まる空間に病原体が持ち込まれることを最小限にするとともに、もし持ち込まれたとしても集団内で二次感染が起きるリスクを最小限とすることを目的とする。

2 適用期間

令和2年5月21日から適用する。

※県内での新型コロナウイルス感染の広がりや、新型コロナウイルスに関する国の指針等を踏まえ、段階的に、本ガイドラインの見直しを行うものとする。

3 用語の定義

イベント等	クラスターが発生する恐れがある催物や「三つの密」のある集まり。
イベント主催者	イベントを企画し、開催する者。本ガイドライン上では県を示す。
運営者	実際に会場でイベントの進行、管理等を行う者。本ガイドライン上では県、受託者又は施設管理者を示す。

4 対象

県主催（共催も含む）の会議、セミナー、講演会、等

5 開催可否判断の目安

「移行期間における都道府県の対応について（令和2年5月25日事務連絡：内閣官房新型コロナウイルス感染症対策室長）」に準拠し、6月19日、7月10日から、それぞれ段階的に緩和し、以下の基準を開催可否判断の目安とする。

5月21日 ～ 6月18日	屋内イベント	100人以下、又は収容定員の半分程度以内の参加人数にすること
	屋外イベント	200人以下、又は人と人との距離を十分に確保できること（できるだけ2m）
6月19日 ～ 7月9日	屋内イベント	1,000人以下、又は収容定員の半分程度以内の参加人数にすること
	屋外イベント	1,000人以下、又は人と人との距離を十分に確保できること（できるだけ2m）
7月10日 ～ 9月30日	屋内イベント	5,000人以下、又は収容定員の半分程度以内の参加人数にすること
	屋外イベント	5,000人以下、又は人と人との距離を十分に確保できること（できるだけ2m）
感染状況を見つ つ 10月1日 を目途	屋内イベント	収容定員の半分程度以内の参加人数にすること
	屋外イベント	人と人との距離を十分に確保できること（できるだけ2m）

※全国的かつ大規模なイベント等の開催については、リスクへの対応が整わない場合は中止又は延期するよう、慎重に対応する。

※沖縄県緊急事態宣言の発出に伴い、8月1日から9月5日の間におけるイベントの開催については、中止、延期または規模縮小を検討する。

※人数上限と収容率でどちらか小さい方を限度。

6 イベント参加者にお願いすること

1) 自宅での健康チェック

* 次の項目に該当する方については、イベントへの参加を自粛するよう、協力を求める。

- ① 発熱の症状がある方（体温37.5度以上）
- ② 風邪の症状のある方
- ③ 過去14日間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方
- ④ 感染拡大している地域や国への訪問歴が14日以内にある方

2) 高齢者や基礎疾患のある方へのお願い

* これまでの新型コロナウイルスの感染症の傾向から高齢者や基礎疾患のある方が感染した場合に症状の重篤化が見られることから、こうした方が体調に不調がある場合は、積極的にかかりつけ医や保健所に相談するよう協力を求める。

3) 当該イベントでの感染者発生時に備えた協力要請

- * イベントの参加にあたり、氏名、連絡先等の記入、提出依頼に対する協力
- * 参加者で感染者が出た場合における保健所の聞き取り調査への協力
- * 濃厚接触者となった場合、接触してから14日間を目安に自宅待機することを協力
- * 新型コロナウイルス接触確認アプリ利用の協力

7 イベント主催者が実施すること

1) 事前実施事項

* イベント開催を企画する場合には、主催者は以下の6つの項目について、感染リスクの評価を行い、必要な措置を講ずることとする。

- ① 開催規模（参加人数、参集範囲）
- ② 開催場所（換気の状態）
- ③ 開催期間・時間（同一空間での滞在時間）
- ④ 参加者同士の距離（近距離又は対面）
- ⑤ 参加者の特性（高齢者や基礎疾患を有する者）
- ⑥ 不特定多数か否か

* 開催場所は、沖縄県が事業者に対して普及推進している『新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン』を作成・遵守している施設等を選定し、三密の解消が難しい施設等は利用を避ける。

* 非接触式の体温計が入手困難であることを踏まえ、イベント参加者には、自宅で必ず検温を行うことについて、開催通知、チラシ、HP等のあらゆる手段を通じて徹底し、検温をしてない方の参加は認めない。

* イベント通知やチラシ等を活用し、イベント参加を予定している高齢者や基礎疾患のある方々について、事前にかかりつけ医等に相談するよう呼びかけるものとする。

* イベント通知やチラシ等を活用し、新型コロナウイルス接触確認アプリの利用を促進する。